

自己表現学び直し

堀井真吾さん朗読も 産大で演

新潟産大で六日、柏崎出身の俳優、俳優で同大客員講師の堀井真吾さん(52)が青二プロダクションの青二コミュニケーションの学び直しについて講演をした。

文部科学省の委託事業「社会人の学び直しニーズ対応教育推進プログラム」の一環、堀井さんは昨年、同大キャリア教育として自己表現のワークショップを

指導した。講演では市民、学生、教職員ら約九十人を前に短編小説を朗読し、魅了。「ほとんどの人は声の響きで説得力の七〇%が決まる。コミュニケーション能力、表現力の高い人はどこにいても重用される、自分の思いを遂げられる」と述べた。

また、声帯の振動を背骨に響かせ、体を共鳴しやすくさせる発声法を紹介。名優の逸話や俳優修業に触れ、「たゆみなく繰り返し中で発見と成長、本物の創造がある」と呼び掛けた。

ワークショップ参加者で就職活動が本格化した経済学部三年の横田将人さん(21)、藤巻悠子さん(21)は、対談でそれぞれ「面接ではより良くアピールすることが重要。社会に出ても自分を伝えることを学べたと思う」「緊張感が心地よく面接できるようになった」と

話した。会場の市民は「堀井さんの朗読はラジオを聞いているようだった」と感嘆を述べた。また、「朗読を聴き、有意義な一日だった」「発声法を練習してみたい」「たくなかった」などの感想が寄せられた。



発声法の呼吸、体操を教える堀井真吾さん(左)産大